西岡令子さんの外務大臣表彰授与式

及び帰国JET歓迎レセプション



11月19日、平成27年度外務大臣表彰授与式を総領事公邸で開催し、西岡令子さんに表彰状を授与しました。

西岡さんは、全米唯一の公立日本専門博物館である森上博物館で教育部長を20年間勤務され、当館の在外公館文化事業にも数多く協力して、フロリダでの日本文化の普及に貢献されました。森上博物館退職後は、ミュージアムコンサルタントとして、引き続き、当地での日本文化紹介イベントの開催に奔走されています。長年に渡り南フロリダにおける日米の友好親善及び相互理解促進に大きな足跡を残されました。

西岡さんは、授与式の挨拶で、今年の夏に亡くなった母に受賞の報告をする際のエピソードを話されました。また、この会場にいるほとんどの JETAA が、インタビューをして送り出した者であるとも述べました。

西岡さんは、2003年から現在まで13年間、有識者として当館JET選考の外部面接委員を務められていることから、授与式の前には、帰国JETの歓迎レセプションを行いました。

岡庭総領事から、JETプログラムが1987年から始まったプログラムで、今までに世界各国から60,000人以上、アメリカからは30,000人以上が参加し、今年は、フロリダから46人が参加したことを述べ、同プログラムは、日本政府が関与しているプログラムの中でも最も成功しているプログラムの一つであることを紹介しました。

帰国JETのRomeu さんは、挨拶の中で、沖縄にある人口数百人の小さな町の小学校で英語を教えたこと、そこで沖縄三線の弾き方を習ったことを述べま

した。

また、別の帰国JETの Romero さんは、教えていた京都府の学校に、母親を連れていった際に、吹奏楽部の演奏や生徒達からのメッセージなど学校全体で歓待された経験を述べました。

授与式・歓迎レセプションには、JETAA、教育関係者、西岡さんのご友人等が出席され、西岡さんの受賞を祝福し、帰国 JET を歓迎しました。

西岡さん、外務大臣表彰おめでとうございます。Romeu さん、Romero さん おかえりなさい。これからも日本の友人としてお付き合いください。